



# 横浜 アクション マップ

指 × 地域で描く未来



アクションポート  
YOKOHAMA

# 横浜で活動する若者団体を集めました！！

「若者の地域活動はとても楽しい！」そんな魅力をお伝えしたくて、本マップの制作を始めました。

横浜には、地域を愛し、地域の人々と協力して活動している若者がたくさんいます。私たちアクションポート横浜では、そんな若者たちの活動を応援するために2020年から「横浜アクションアワード」を開催しています。5年にわたり多くの人や団体と関わる中で、まだまだ彼らの活動が発信できていない課題感と新型コロナウイルスの影響や社会の変化に合わせて、若者の地域活動の在り方にも変化が生じている現状に気づきました。そこで、私たちは若者の活動をもっと見える化し、共に活動しやすい状態をつくるため「アクションマップ」の制作・発行を決定しました。

このマップを通じて、横浜で活動する若者たちの主体的で魅力的な活動について知っていただけたと思います。地域の財産として、これほどまでに活発なコミュニティが存在していることは、私たちの誇りです。

「地域活動に参加したい」「若者と共に活動したい」「誰かの力になりたい」と思った時に、このマップが参考になれば嬉しいです。それぞれの地域が持つ魅力と、未来を担う若者たちの活動を広く知っていただき、ますます多くの参加や協力が生まれることを期待しています。

## 目次

### 第一部「横浜アクションマップ」

横浜アクションアワードとは	・・・2
団体目次	・・・3
団体一覧	・・・5
団体の活動紹介のページ	・・・7

### 第二部「作成にあたって」

横浜アクションマップを作成してわかったこと	・・・31
地域の仲間たちからメッセージ	・・・35

## 横浜アクションアワードとは

横浜アクションアワードは、**若者と地域のNPOや団体が協働している事例**を多くの方に知ってもらい、広げていくことを目的にしています。そのため、活動の表彰に加え、活動を応援する場、つながりを広げる場としての工夫を設けています。

審査員は、企業や行政、NPO、高校生など**多様なまちのプレイヤー**が務め、プレゼン審査当日は一般の来場者にも審査に参加していただけるほか、参加団体と参加者がつながる交流タイムも用意しています。さらに、受賞団体には、活動に役立つプライスレスな支援を**サポートメニュー**として提供するなど、団体の活動支援の輪を広げ、持続可能な「若者×地域」の活動事例が増えていくことを目指しています。



発信する	つながる	未来へつなぐ
学生と地域の連携による活動の魅力や意識、そして課題を発信していきます。	参加団体同士、団体と参加者、いろんな人がつながり合う場を運営します。	この場での出会いが活動を次のステージへ、未来へとバトンをつなぎます。

## 1年の流れ & 応募資格



### 【応募資格】

- ・横浜市及び近隣での活動であること
- ・30歳以下の若者グループ・個人であること
- ・若者と地域コミュニティの連携事例であること
- ・地域活性化や社会性の高い活動であること
- ・2023年度に実施している活動、および2024年度に実施予定の活動

## 団体目次

ページ	団体名	活動地区	活動内容
07	NPO法人 まち×学生プロジェクトplus	神奈川区	地域づくり
07	神奈川大学体育会サッカー部	緑区	地域づくり
08	FP TEENS ×一般社団法人 横浜西口エリアマネジメント	中区	地域づくり
08	あおばコミュニティ・テラス あおば未来プロジェクト	青葉区	地域づくり
09	保土ヶ谷盛り上げ隊 (KIKCAFE学生部)	保土ヶ谷区	地域づくり
09	マッチメディア瀬谷	瀬谷区	地域づくり
10	サコラボ	旭区	地域づくり
10	せとさんち	金沢区	地域づくり
11	下町編集室OKASHI	中区、南区	地域づくり
11	ワダヨコ	保土ヶ谷区	地域づくり
12	あしたタウンプロジェクト並木ラボ	金沢区	地域づくり
12	横浜市立大学中西ゼミ	金沢区	地域づくり
13	知る、伝える。ボランティア	中区	地域づくり
13	ほどがや市民活動センター 「アワーズ」学生チーム	保土ヶ谷区	地域づくり
14	関東学院大学機素材料力学研究室	金沢区	地域づくり
14	日本体育大学学友会研修部	青葉区	地域づくり
15	かながわユースフォーラム	神奈川区	地域づくり
15	Agridge Project (アグリッジプロジェクト)	保土ヶ谷区	地域づくり
16	とものラボ	戸塚区、金沢区	地域づくり
16	CanVas	中区、南区	学習支援
17	あすのち	西区	学習支援
17	師岡こども学習会	港北区	学習支援
18	ほどがや無料塾	保土ヶ谷区	学習支援
18	NPO法人 戸塚てらこや	戸塚区	学習支援
19	明治学院大学児童教育研究会	戸塚区	学習支援
19	Piece of Nature	戸塚区	学習支援
20	横浜市立大学ボランティア団体 one by ONE	鶴見区、南区、 金沢区	学習支援

**\* 注意 \*** 若者団体への連絡、ご案内の際はご注意ください！

多くの団体はボランティアで若者が運営をしています。

大人からの強引な勧誘やご案内など、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

ページ	団体名	活動地区	活動内容
20	野毛坂グローバル	西区	国際
21	NPO法人Connection of the Children	西区	国際・他
21	NPO法人JUNKO Association	戸塚区	国際・教育
22	国際協力団体キープ・ザ・スマイル	泉区	国際
22	エコキャンパス研究会	泉区	環境
23	神奈川大学経営学部山岡ゼミ	緑区	環境
23	東京都市大学ISO学生委員会	都筑区	環境
24	横浜市立大学学生ボランティア団体 Clover	金沢区	環境
24	かながわ学生ボランティア連合	金沢区	福祉
25	しんぱしスマホ推進委員会	泉区	福祉
25	NPO法人MIKs	旭区、瀬谷区、 西区	福祉
26	かんきょう文化祭	中区	環境
26	NPO法人アクションポート横浜	中区	地域づくり
27	行政の取り組み		地域づくり
28	NPOインターンシップ	市内全域	地域づくり

## アクションマップの見方

横浜市内で活動する団体を集め、活動の分野ごとに並べました。  
1ページに2団体を以下のようなフォーマットで活動を載せています。

 アワード出場年数		団体名	活動に概要する SDGs目標項目
#活動内容	#活動している区	    HPと各種SNSの有無	 設立年度  メンバー数  参加学生の 主要大学
活動内容等			
写真	写真		

SDGsは以下の表の番号とリンクしています。



### <掲載団体の条件>

- 主に横浜市内で活動し、社会貢献を目的とするボランティア団体
- 若者と地域が協働して活動している団体
- 継続的な活動を展開している団体

# 横浜アクションマップ エリア別団体一覧

## 緑区・旭区・瀬谷区

- |    |               |          |
|----|---------------|----------|
| 23 | 神奈川大学経営学部山岡ゼミ | (緑区)     |
| 07 | 神奈川大学体育会サッカー部 | (緑区)     |
| 27 | みどりサンタプロジェクト  | (緑区)     |
| 10 | サコラボ          | (旭区)     |
| 25 | NPO法人MIKs     | (旭区・瀬谷区) |
| 09 | マッチメディア瀬谷     | (瀬谷区)    |

## 泉区・戸塚区・港南区

- |    |                        |       |
|----|------------------------|-------|
| 22 | エコキャンパス研究会             | (泉区)  |
| 25 | しんばしスマホ推進委員会           | (泉区)  |
| 22 | 国際協力団体キープ・ザ・スマイル       | (泉区)  |
| 21 | NPO法人JUNKO Association | (戸塚区) |
| 18 | NPO法人戸塚てらこや            | (戸塚区) |
| 19 | Piece of Nature        | (戸塚区) |
| 16 | とものラボ                  | (戸塚区) |
| 19 | 明治学院大学 児童教育研究会         | (戸塚区) |

## 栄区・金沢区・磯子区

- |    |                           |       |
|----|---------------------------|-------|
| 12 | あしたタウンプロジェクト並木ラボ          | (金沢区) |
| 24 | かながわ学生ボランティア連合            | (金沢区) |
| 14 | 関東学院大学機素材料力学研究室           | (金沢区) |
| 27 | キャンパスタウン金沢                | (金沢区) |
| 10 | せとさんち                     | (金沢区) |
| 16 | とものラボ                     | (金沢区) |
| 24 | 横浜市立大学学生ボランティア団体 Clover   | (金沢区) |
| 12 | 横浜市立大学中西ゼミ                | (金沢区) |
| 20 | 横浜市立大学ボランティア団体 one by ONE | (金沢区) |



## 青葉区・都筑区・港北区

- 08 あおばコミュニティ・テラス (青葉区)  
あおば未来プロジェクト
- 27 青葉6大学連携事業 (青葉区)
- 14 日本体育大学学友会研修部 (青葉区)
- 23 東京都市大学ISO学生委員会 (都筑区)
- 27 キララ賞 (かながわ若者生き生き大賞) (港北区)
- 17 師岡こども学習会 (港北区)

## 鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区

- 20 横浜市立大学ボランティア団体 (鶴見区)  
one by ONE
- 07 NPO法人まち×学生プロジェクトplus (神奈川区)
- 15 かながわユースフォーラム (神奈川区)
- 15 Agridge Project(アグリッジプロジェクト) (保土ヶ谷区)
- 27 神奈助人s (保土ヶ谷区)
- 13 ほどがや市民活動センター (保土ヶ谷区)  
「アワーズ」学生チーム
- 18 ほどがや無料塾 (保土ヶ谷区)
- 09 保土ヶ谷盛り上げ隊 (KIKCAFE学生部) (保土ヶ谷区)
- 11 ワダヨコ (保土ヶ谷区)

## 西区・中区・南区

- 08 FPTEENS×一般社団法人 (西区)  
横浜西口エリアマネジメント
- 21 NPO法人Connection of the Children (西区)
- 17 あすのち (西区)
- 20 野毛坂グローバル (西区)
- 26 NPO法人アクションポート横浜 (中区)
- 25 NPO法人MIKs (中区)
- 26 かんきょう文化祭 (中区)
- 13 知る、伝える。ボランティア (中区)
- 28 NPOインターンシップ (中区・全域)
- 16 Canvas (中区・南区)
- 11 下町編集室OKASHI (中区・南区)
- 20 横浜市立大学ボランティア団体 one by ONE (南区)



# NPO法人 まち×学生プロジェクトplus

#地域づくり #神奈川区

『世代を超えて想いをつなぐ「まち」づくり』をテーマに、若者と地域の連携事例を生み出すための活動を行っている。主に、認知症啓発活動のプロジェクトや誰でも参加できる地域のイベントを運営。顔の見える関係づくりを大切にし、卒業生を送る「社会人への門出式」や、卒業生がまちに戻ってこられる「ホームカミングデー」などの取り組みも行い、卒業後も長く関わる学生が多いことも特徴。



2015年

30名

神奈川大学



アワード2024出場！

# 神奈川大学体育会サッカー部

2 3

8 11

12 17

#地域づくり #緑区

緑区の竹山団地を舞台として、サッカー部の学生が団地に住み、地域活性化につながるコミュニティカフェ、介護予防教室、スマホセンターなどを運営し、地域住民との交流を行っている。多世代交流を通じて対話力が身につくとともに、様々な問題に前向きに取り組む力を養いながら、地域貢献に努めている。



2020年

59名

神奈川大学





アワード2024出場！

## FP TEENS × 一般社団法人横浜西口エリアマネジメント

#地域づくり #中区

「ニシグチを楽しむ、楽しんでもらう」をコンセプトに横浜駅西口エリアの活性化に取り組む高校生チーム。毎週水曜日に活動拠点の「FUTURE PUB'LIC ヨコハマニシグチ」に集まり、情報発信のための街歩きやイベントに向けての話し合いをしている。年に一度開催している「TEENS PARTY」では、複数の学校が集まる“まちの合同学園祭”として、高校生ならではの力を活かして企画の考案から実行まで行っており、地域を盛り上げるイベントになっている。



2017年  
15名  
高校生



アワード2024出場！

## あおばコミュニティ・テラス あおば未来プロジェクト

4

11

17

#地域づくり #青葉区

あおば未来プロジェクトは青葉区内に在住または区内の学校に在学している中学生高校生が、「地域の課題解決」や「まちの魅力づくり」のために主体的に活動している。中高生自らがテーマを設定してチームになって活動を行っており、各チームには大学生がサポーターとして寄り添い、1年間のプロジェクトを展開している。



2020年  
30名  
様々な大学



# 保土ヶ谷盛り上げ隊 (KIKCAFE学生部)

#地域づくり #保土ヶ谷区

私たちのコンセプトは「保土ヶ谷を地域住民が誇れるまち」にすること。地域の方々と協力しながら、次世代を担う子どもたちに宿場の歴史を承継ぐイベントを開催。当日ボランティアだけではなく、会議の出席や広報誌の作成をし、地域の方々と一体になりイベントを作りあげてきた。今後も地域の方々とともに、保土ヶ谷の歴史と魅力を伝え交流の場を創出していく。



2021年  
23名  
様々な大学



アワード2023出場!

# マッチメディア瀬谷

#地域づくり #瀬谷区

「人とまちをつなぐ」をテーマに横浜市瀬谷区に特化したローカルメディアを運営。瀬谷区の魅力を発信すべく、区内おすすめスポットや地域で活動する人、団体、企業への取材を行い記事化。また区内観光地の情報発信・広報のお手伝いや、行政と連携した活動、イベントへの出展等、多岐にわたる活動に取り組んでいる。「瀬谷区の魅力を多くの人に知ってもらいたい」という想いを持って活動中!



2021年  
13名  
様々な大学



# サコラボ

#地域づくり #旭区

約50年の歴史を持つ左近山団地と、横浜国立大学のコラボで地域活性化や地域の課題解決に取り組みながら、学生個人の「やりたい」を実践! NPO法人オールさこんやまや連合自治会、商店街とコラボし、「ピザ窯」「団地映画祭」「サウナ」などのイベント企画を実施している。また、地域の小中学校と連携した地域ぐるみの教育活動、毎月第三金曜日に行っている「サコバル」など、様々な取り組みを行っている。



2017年



28名



横浜国立大学



# せとさんち

#地域づくり #金沢区

学生が築80年を超える一軒の空き家をリノベーションし、ここで地域に向けたイベントの開催、この空き家の貸し出し、そして、地元の町内会の方と協力した活動などを行っている。町内会との協力では、スマホ教室や祭礼のお手伝いもしている。なんの変哲もない一軒の空き家から、学生の力を活かした出会いがたくさん生まれることを目指している。



2020年



26名



横浜市立大学

横浜国立大学



# 下町編集室OKASHI

#地域づくり #中区 #南区

横浜の下町「関外(吉田新田)エリア」を拠点に「場づくり」と「アーカイブ」をおこなう若者コレクティブ。文化や美的意識(をかし)をきっかけに、ひとびとが居合わせる場の魅力を、そして下町の遊び方を探っている。



2021年



10名



横浜市立大学



# ワダヨコ

#地域づくり #保土ヶ谷区

2010年に横浜国立大学の学生によって立ち上げられた、大学近くの和田町との交流活動を行う学生団体。子供向けイベントの企画・開催や、和田町町内会・商店街主催のイベントへの参加を中心とした活動を通して、和田町に住む方々と学生が活発に交流し、互いに支えあう地域づくりを目指していて、和田町のゆるキャラである「和田丸」の運営も行っている。



2010年



25名



横浜国立大学



# あしたタウンプロジェクト 並木ラボ

11

#地域づくり #金沢区

「地域の中に様々な人の居場所を作る」「まち全体で子どもを育てる」がプロジェクトテーマ。複合的なまちづくりの課題の解決を目指し、学生ならではの視点と分野横断的な研究体制で活動をしている。まちで子どもを育てる「まち保育プロジェクト」や、学童期から中高生の居場所づくりプロジェクト。

「まちそのもの」と、「豊かな日常」があしたへ受け継がれることでこの場所が、多くの人にとって住んでみたい・住み続けたいまちとして輝き続けることを目指している。



2018年

30名

横浜市立大学



17

# 横浜市立大学中西ゼミ

#地域づくり #金沢区

都市計画・まちづくりのゼミ。金沢区を中心にまちの調査と活性化活動に取り組んでいる。NPO法人Aozora Factoryと連携し、イベントの活動の連携・協力や、金沢区や産業団地「LINKAI横浜金沢」の情報発信を展開。金沢シーサイドタウン（金沢区並木）の活性化に取り組む一般社団法人金沢シーサイドあしたタウンと、イベント参加やワークショップ実施などあしたタウンプロジェクトに貢献する活動もしている。



2013年

31名

横浜市立大学



アワード2022出場！

# 知る、伝える。ボランティア

11

16

#地域づくり #中区

「子ども・若者関係」「まちづくり（地域活性）関係」などに  
かかわる個人・団体取材し、地域情報をnoteやフリーペーパー  
で発信している。その他、地域のイベントのお手伝いや体験取材  
など、地域の団体から協力依頼があった活動を実施している。



2020年

30名

様々な大学



アワード2022出場！

# ほどがや市民活動センター「アワーズ」学生チーム

4

11

12

17

#地域づくり #保土ヶ谷区

地域の施設や行政等と連携しながら、まちにキレイをプレゼント  
する「おそうじサタ」活動を年間通じて展開。毎月開催して  
いる「定例おそうじ」には、3歳～80歳までの地域の方や活動団  
体、企業の方など、様々な方が参加している。夏にはごみの分別  
やリサイクル等をテーマにした研修を実施し、なぜごみ拾いや分  
別が必要なのか、工場見学やワークを通して学び合う取組みを行  
っている。



2018年

3名

様々な大学



# 関東学院大学 機素材料力学研究室

#地域づくり #金沢区

NPO法人Aozora Factoryと連携して、子供向けワークショップの開催や、近隣工業団地の活性化に向けた活動を行っている。



2017年

25名

関東学院大学



# 日本体育大学 学友会研修部

3

11

17

#地域づくり #青葉区

体育科の指導者や教員を志望している生徒が、教員採用試験で問われやすい「体操」「ダンス」「バスケットボール」「バレーボール」の4種目を各1日、週4回実施。また、教員志望生徒以外にも単純に週4日の活動を楽しみに来ている生徒もあり、日本体育大学の中では珍しい専門種目を扱わない部活動である。



不明

37名

日本体育大学



#地域づくり #神奈川区

ユース(若者)が集まって、ボランティアのこと、地域のことを新たに知る。いろいろな人の経験や考えを聴きながら、自分ごととして考える。同じ気持ちを持っている人、自分と違う考えの人と交流する』そんな新しい人・新しいことに出会える機会を設ける場! 神奈川大学社会教育課程の学生を中心に活動をし、年に一回、神奈川大学を会場に「かながわユースフォーラム」を開催。

2020年  
23名  
神奈川大学



## Agridge Project(アグリッジプロジェクト)

4 8

12 15

17

#地域づくり #保土ヶ谷区

私たちAgridge Project (アグリッジプロジェクト) は「農業による地域活性化」を理念として掲げ、様々な学部の学生がそれぞれの専門性を活かし、農業にアプローチしている学生団体である。具体的には、ビジネス面とコミュニティ面の2つの軸を設け、畑作業や商品開発、地域住民の方を巻き込んだイベント企画、和田町商店街と連携した学内でのお弁当販売等を行っている。



2017年  
20名  
横浜国立大学





# とものラボ

#地域づくり #戸塚区 #金沢区

エネルギーの創生と貯蓄に関するデバイス研究を進めながら、NPO法人Aozora Factoryと連携して、産学官連携活動に従事している。学生とともに、地域に場を設け研究や教育を多くの方に体験していただいている。



2013年

15名

関東学院大学



# CanVas

#学習支援 #中区 #南区

『寄りどころ・試しどころ』をコンセプトに、中高生の居場所づくりや実践機会の場づくり・伴走支援をしている。主に横浜と品川の高中生企画の伴走、山手縁乃庭で12月から寄りどころを開いている。また、ライフキャリアデザインやフェムケア関連のイベント企画運営等を行っており、来年度から女子のエンパワーメント事業も展開。



2023年

4名

様々な大学



# あすのち

#学習支援 #西区

”子どもが自分の明日を信じていける社会”を目指して活動するボランティア団体。メンバーが楽しく学び合いながら活動中。小学生～19才に向けて、学習サポート教室とフリースペース（居場所）を毎月4回開催。学習サポート教室では宿題や受験勉強などの分からない問題を教え、フリースペースではボードゲームで遊んだり、お話ししたりしている。子どもはいつでも無料で参加できることが特長。



2017年

41名

様々な大学



# 師岡こども学習会

#学習支援 #港北区

師岡地区内の小学生を対象に、師岡町会館で月に1回行っている学習会。大学生ボランティアが勉強を教える「学びの時間」と、工作やちょっとした実験など工夫をこらしたプログラムで子どもたちの興味をひきだし、楽しく学ぶ「みんなの時間」で構成されている。



2017年

60名

様々な大学



# ほどがや無料塾

#学習支援 #保土ヶ谷区

退職教員や地域の方、大学生などを中心にボランティアで運営している、学習支援組織。小中学生を対象に、毎週金曜日の夕方、和田町駅や星川駅近くで開催している。学校の勉強を「わからない」から「わかる」に変えること、家庭の経済状況に左右されず通える塾であること、子どもたちが安心して通える「居場所」になることを目指し、コミュニケーションを大切にしながら活動中。



2013年

40名

横浜国立大学



# NPO法人戸塚てらこや

#学習支援 #戸塚区

子どもたちと大学生および市民ボランティアの大人たちが一緒になって、自然や人や社会と関わることによる感動体験を通じて、子どもたち並びに大人たち自らが主体的に生きる力や、地域への愛着心をさらに醸成することを目的としている。学生が主体となって運営しており、イベント・戸塚ワールド・学童訪問・オンラインの4つの事業を行っている。



2015年

7名

神奈川大学  
明治学院大学



# 明治学院大学児童教育研究会

#学習支援 #戸塚区

大学周辺の児童を対象に、土曜学校というイベントを定期的に行っている。そこでは部員が考えたオリジナルゲームなどを大学内で行い、子供たちと日々楽しく活動。夏にはサマーキャンプや遠足、冬にはクリスマス会などの季節ごとのイベントも開催。今年度は地域の団体様と協力して地区のイベントにも出演させて頂き、クイズ大会やビンゴ大会なども行った。



不明

11名

明治学院大学



# Piece of Nature

#学習支援 #戸塚区

Piece of Natureは、近隣のフリースクールと連携して、子どもと自然体験を中心とした体験学習をすることを目的とした明治学院大学生の団体である。不登校経験者の学生が授業だけではなく、体験学習にも参加する機会が少なかった経験から、似た状況にある子どもたちに体験学習の機会を作りたいという思いから始まった。今年度の活動では、月1-2回程程度のペースで、田んぼ活動、自然観察、ものづくり体験、遠足などのイベントを行った。



2023年

24名

明治学院大学



# 横浜市立大学ボランティア団体 one by ONE

#学習支援 #鶴見区 #南区 #金沢区

入院中の子どもたちを対象に、オンライン院内家庭教師事業とオンラインイベント企画を行っている。院内家庭教師では、学習環境のサポートに加え、学習というコミュニケーションツールから子どもたちに「気にかけてくれる人がいる」と感じてほしいという思いで活動中。イベント企画は、家族の思い出が作りにくい入院生活で、少しでもワクワクできる時間を一緒に作りたいたいという思いで年4回実施。



2018年  
43名  
横浜市立大学



## 野毛坂グローバル

#国際 #西区

SDGsの基本理念「誰ひとり取り残さない」な社会を目指す様々な活動を行っている。海外と日本の学びあいを通じた地域づくりと多文化共生を目指す。海外へのスタディツアーの実施、海外から日本へのスタディツアーの実施もしている。



2016年  
80名  
様々な大学  
高校生



# NPO法人 Connection of the Children

#国際 #地域づくり #福祉 #教育 #西区

「全ての子どもがやりたい事を見つけ、それに挑戦できる社会」と「国籍や文化、障がいに関わらず誰もが温かい気持ちで繋がれる社会」を目指し、子どもたちの挑戦を応援する教育事業や国際交流事業を行っている。



2010年



17名



様々な大学



4

6

# NPO法人 JUNKO Association

#国際 #教育 #戸塚区

ベトナムとミャンマーに教育支援を行っているNPO法人の学生団体。子どもたちの将来の選択肢を広げるために日本語教育や文化交流などの企画を実施。また発展途中である山岳地域にて学校の衛生環境を整えることや、教育の大切さを伝える活動も行っている。さらに活動するための資金を獲得するために、ビジネスプロジェクトを展開させ、現地で雑貨を買い付け、イベントやオンラインで販売する活動も行っている。



1995年



55名



明治学院大学



アワード2023出場!

# 国際協力団体 キープ・ザ・スマイル

1	4	8
11	12	15
17		

#国際 #泉区

発展途上国の人々の暮らしを知り、彼ら／彼女らの笑顔がますます輝くことを目指して、国際協力のために幅広い視野を持って活動することを目的とする。また、大学祭などのイベントを通し学内生・地域の方々への普及啓発活動も目的とする。日本国内でのフェアトレード品の販売やイベント・発表会の開催、発展途上国への調査などを実施している。

2020年  
7名  
フェリス  
女学院大学



2020 2021 アワード2020,2021,2022出場!

# エコキャンパス研究会

7	11
13	15

#環境 #泉区

現在、環境問題を地域の方々に周知していただくために、泉区役所とペットボトル削減、マイボトル普及の啓発動画を作成している。また、これまでに地元のカフェと地元の食材を使ったコラボメニューを開発。今年の学園祭では青葉区のベーカリーと地元的小麦粉を使ったコラボパンを開発し、販売した。



2002年  
5名  
フェリス  
女学院大学



アワード2020出場！

# 神奈川大学 経営学部山岡ゼミ

#環境 #緑区

ゼミの研究テーマは「持続可能な社会の構築の探究」。フィールドワークとして大学近隣の生産者等との連携により、主に食と農の領域で生産と消費をつなげる活動を実施している。農家との連携による体験活動の企画・運営、地産地消の飲食店と連携したニュースレターの発行、マルシェの活性化等、横浜市内に限らず県内各所で活動している。



2016年  
8名  
神奈川大学



# 東京都市大学 ISO学生委員会

#環境 #都筑区

横浜キャンパスが取得しているISO14001認証の維持や学外の環境意識向上を目的に活動。今年度は、地域のお祭りや若者環境デーに参加。また、グリーンカーテンプロジェクトを行い、混在率測定や校内でペットボトルキャップ回収、コンタクトレンズケースのリサイクルなど環境に配慮した活動を展開。外部の活動だけでなく、知識共有と啓発活動にも注力している。



1998年  
96名  
東京都市大学






## 横浜市立大学学生ボランティア団体 Clover

#環境 #金沢区

SDGs14「海の豊かさを守ろう」の目標実現に向け海洋問題の現状を学び、感じたことを基にクリエイティブなボランティア活動を行っている。コンタクトレンズの空ケースのリサイクル回収や海岸清掃を主催し、「それならできるかも」という小さなことでも行動に移すきっかけを創出している。地域の方々とも活動を共にすることで得られる多様な考えや新たな気づきを、更なる活動へと繋げている。


 2022年

 17名

 横浜市立大学


1	2	3
11	13	14
15	16	

## かながわ学生ボランティア連合

#福祉 #金沢区

フードバンク支援、食品ロス減少活動、生活に困っている方の支援活動、インクルーシブイベントの企画、環境イベントの企画、子ども支援活動、まちづくりイベントの支援などを行っている。


 2020年

 30名

 様々な大学


# しんばしスマホ推進委員会

#福祉 #泉区

高齢者と地域の学生のつながりの醸成、世代間の情報格差の解消を図ることを目的にした、多世代交流型のスマートフォン教室の開催。また、地域で暮らす高齢者が「住み慣れた街で安心して暮らし続けることができるため」いま抱える課題を考え、利用できることで生活が豊かになるアプリはどういったものかをミーティングで検討。教室で教えるテーマに取り入れている。



2022年  
12名  
様々な大学  
高校生



## NPO法人MIKs

#福祉 #旭区 #瀬谷区 #西区

高齢者向けにスマホ講座等のデジタル支援を行っている。地域活動を始めたい方向けに、スマホサポーター養成講座も開催。ケアプラザや役所、自治体と連携しながらデジタル偏差値の向上を目指している。



2021年  
5名  
様々な大学  
高校生



# かんきょう文化祭

#環境 #中区

かんきょうデザインプロジェクトは、環境問題に人々の関心を導くため、個人の想いを自由に表現する場づくりに取り組んでいる。年度末に開催する「かんきょう文化祭」は2010年より行われている。中高生のためのかんきょう「組写」フォトコンテストの選考会・表彰式をはじめ、リメイクファッションショーや音楽ライブ、不要品を用いたワークショップなどを行っている。



2010年

様々な大学



# NPO法人アクションポート横浜

#地域づくり #横浜市全域（中区）

アクションポート横浜は若者とNPOをつないで、まちを盛り上げる活動を行うNPO。「まちにたくさんの主人公を！」を合言葉に、学生が主体となりコーディネートしながら、まちに関わる機会を作っている。若者団体を広く知ってもらうための「アクションアワード」の開催や地域活動の入り口づくりになっている。「NPOインターンシップ」も活動の一つである。



2008年

42名

様々な大学



## 行政の取り組み

### 青葉6大学連携事業 #青葉区

区内にキャンパスを有する6大学と地域のつながりを深めるために、2010年に各大学と連携・協力に関する基本協定を締結し、連携事業を行っている。

6大学：國學院大學、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学、星槎大学



青葉区 区政推進課 企画調整係



緑区地域振興課

### みどりサンタプロジェクト #緑区

2021年から実施している若者や子どもたちが中心になって、サンタの帽子をかぶって、まちのごみ拾いをする活動。みどりサンタプロジェクト2023は東洋英和女学院大学、横浜創英大学、東京工業大学、横浜商科大学と連携して行っている。

### キャンパスタウン金沢(サポート事業補助金) #金沢区

関東学院大学・横浜市立大学との連携を強化し、「キャンパスタウン金沢(大学の活力を生かしたまちづくり)」に取り組んでいる。両大学の学生の地域活動などを支援する「サポート事業補助金」では、『地域の課題解決や魅力づくり』に取り組む活動を支援している。



金沢区地域振興課



神奈川県  
県土整備局建築住宅部 公共住宅課

### 神奈助人s(かなすけったーず) #保土ヶ谷区

高齢化が進行している県営住宅の空住戸に、新たに大学生が入居し、コミュニティ活動に参加する仕組み。入居する学生は、お祭り・餅つき大会などの自治会イベントのお手伝いのほか、自らのアイディアでイベントを開催することにより、団地コミュニティの活性化を図り、入居者がいきいきと生活できる健康団地づくりを進めていく。

## 生活クラブ生活協同組合神奈川

### キララ賞(かながわ若者生き活き大賞)

地域を生き活きとさせる活動、人と人のつながりを豊かに生み出す活動、未来を切り開いていく活動など、オルタナティブな生き方を模索している若者を発見し、応援する活動。毎年2件の個人または団体に「キララ賞」と「副賞50万円」を贈呈している。



# NPOインターンシップ

#地域づくり #横浜市全域・川崎市

アクションポート横浜では、横浜の地域やNPOに関心を持つ学生を発掘し、活動するきっかけを作るため、NPOインターンシップ事業を2009年より運営している。

この事業では横浜近隣大学と受入NPOにご協力をいただき、学生は関心のあるNPOで夏休みを中心におよそ10日間～6ヶ月間の活動を体験する。提携大学の学生は授業の一環としてこのプログラムに参加できるため、幅広い層の学生がまちへの一歩を踏み出すきっかけとなっている。



2009年

様々な大学



2023年度の活動 **参加者数 計48名** (短期：31名、長期：17名)

**長期実践型** 期間：週1～2回(200～400時間)  
時期：8-2月

**短期体験型** 期間：10日前後(80時間)  
時期：8-9月



## Step 2 事前研修会

実際に活動するにあたって、インターンシップに必要な基礎知識を学ぶ研修会を実施。参加学生同士の交流も深まる。



## Step 1 NPOと学生のお見合い会

参加学生と受け入れNPOが直接話すことができる機会。様々な団体を見て、活動したい団体を選ぶ。



## Step 3 修了式・成果報告会

活動内容を振り返り、互いの成果を報告し合う。最後に修了書を受け取り、プログラムは終了。

## 2023年度 NPOインターンシップ受け入れ団体一覧



**NPO法人びーのびーの**  
子育て支援



**NPO法人さくらザウルス**  
子育て支援



**NPO法人グリーンママ**  
子育て支援



**NPO法人**  
こども応援ネットワーク  
子育て支援



**片倉うさぎ山公園**  
遊び場管理運営委員会  
プレイパーク  
(屋外の子どもの遊び場作り)



**NPO法人**  
スマイルオブキッズ  
病気や障がいのある  
子どもと家族の支援



**NPO法人リロード**  
自立支援・社会教育活動



**障害者自立生活センター**  
IL・NEXT  
障害者自立支援



**NPO法人**  
みどり福祉ホーム  
障害福祉、地域支援



**NPO法人**  
地域生活センター

障害者福祉



**公益財団法人日本野鳥の会**  
「横浜自然観察の森」

環境保全（教育・調査・管理）



**NPO法人ぐらす・かわさき**  
就労継続支援B型メサ・グランデ

障害者福祉



**コトラボ合同会社**  
**「ヨコハマホステルヴィレッジ」**  
コミュニティ再生・起業



**NPO法人かながわ外国人  
すまいサポートセンター**  
外国人支援  
(住まい探し・生活相談など)



**NPO法人WE21 ジャパン**  
リサイクル・国際交流



**国際協力NGO  
Act for Child**  
国際協力



**NPO法人  
横浜市民アクト**  
まちづくり・市民活動支援



**大倉山おへそ**  
まちづくり・商店街活性化



**NPO法人アークシップ**  
まちづくり、アート



**NPO法人  
ビビ・親子サポートネット**  
子育て・介護・障がい支援・  
学齢期児童の居場所



**NPO法人  
教育支援協会南関東**  
子ども・若者の学び、体験を促進



**NPO法人  
横浜NGOネットワーク**

国際協力



**NPO法人  
アクションボート横浜**

中間支援、まちづくり

## 提携大学

桜美林大学、神奈川大学、  
関東学院大学、専修大学、  
東海大学、フェリス学院大学、  
明治学院大学、横浜市立大学、  
横浜商科大学

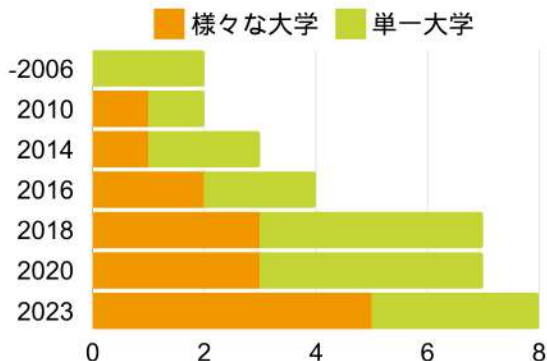
# 横浜アクションマップを作成してわかったこと

横浜アクションマップの掲載団体の統計から気づいたことをまとめてみました。

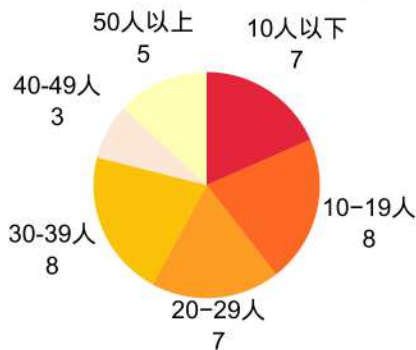
## 1) 設立年度と構成員の統計から 「様々な大学」の学生で構成された団体が増えている

今回登録の38団体を見ると、2020年以降に設立された団体が40%近くを占めている。

さらにその内訳をみると、「地域」や「やりたいこと」で集まった様々な大学の学生で構成された団体が増えていることがわかる。



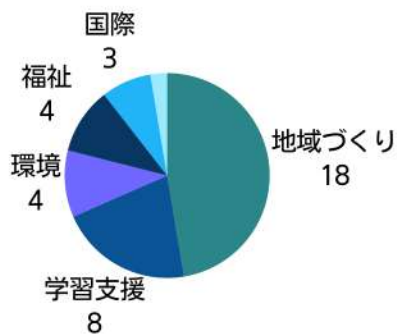
## 2) 団体のメンバー数は活動によって異なる



メンバー数の分布は見事に分かれた。大学のゼミや課題実習では30人前後が多く、地域を中心に集まった団体は比較的人数が少ない傾向がみられる。

なお、設立年数と団体の人数に相関はみられなかった。

## 3) 活動の分野・SDGs目標項目は「地域づくり」が多かった



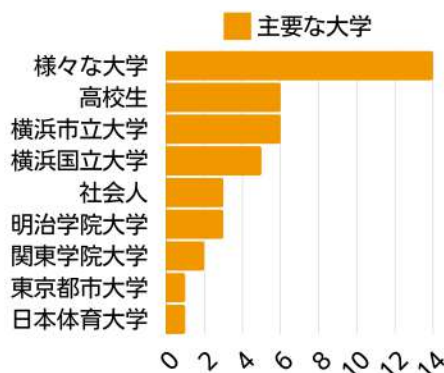
活動の分野は偏りが見られ、「地域づくり」が18/38団体とほぼ半数を占めている。掲げているSDGsの項目（複数回答）のベスト3は以下の通りであった。

- 「11:住み続けられるまちづくりを」 28/38団体
- 「4:質の高い教育をみんなに」 20/38団体
- 「17:パートナーシップで目標を達成しよう」 11/38団体



#### 4) 団体の構成大学は大学の環境次第 高校生や社会人の活動も増えてきた

ボランティアセンターの有無や、大学の授業での実習制度など、大学としての環境整備に大学生の地域参加のハードルは左右されることが分かる。社会人や、高校生の地域参加の機会も増えてきている事にも注目したい。



#### 5) 団体の情報発信ツールはInstagramが一番多い

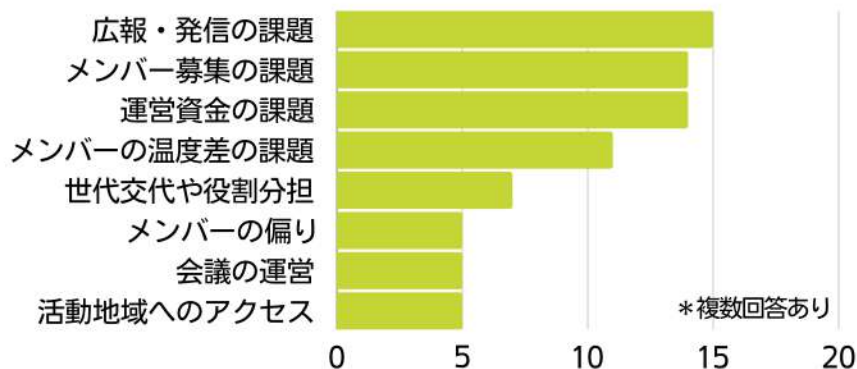


入力によるとInstagramのアカウントがある団体が30団体/38団体、ホームページがある団体が27団体/38団体であり、X (旧Twitter) は22団体/38団体、Facebookページがある団体が21団体/38団体であった。

やはり、若者の主流はInstagramであるといえる。

#### 6) 活動上の課題は「広報・発信」が最多

今回登録の38団体を見ると、一番の悩みは広報・発信の課題であった。次に多い課題はメンバー募集の課題であり、若者であるからといって発信が得意で簡単に仲間が集まるというわけではないことが分かる。



## 横浜アクションマップから感じたこと 編集学生の視点から

今回、学生4人を中心に12団体の方にヒアリング、38団体の方に情報を頂き、このマップを作成しました。作成を通して学生から見て感じたことをまとめてみます。

一番は「**個の力**」が大きくなってきているのではないかということです。根拠として少人数で運営している**新しい団体の増加や、大学を固定せずに「地域」や「やりたいこと」で集まった団体の増加**が挙げられます。大学生だけでなく、高校生や社会人の参加も増加しており、地域に関わる主体は多様化していることが分かりました。団体としてだけでなく、個人として地域に関わる若者の増加を調査を通じて体感しています。

また、**多くの団体の課題が「広報発信が得意でない」**であり、改めてこのアワードに意義を感じました。SNSや団体のホームページを持つ団体が多いものの、ヒアリングでは知り合いの紹介や地域の掲示板など自分で情報を見つけて活動を始めた方も多くいらっしゃいました。**地域への入り口は多様化しているようです。**

「個の力」が大きくなってきたからこそ、日々沢山の素晴らしい活動が生まれています。一方で入口の多様化から**情報を得ることができず、地域への最初の一步を見つけられない若者は取り残されていく可能性も考えられる**のではないのでしょうか。

地域は誰もが参加できる素晴らしいフィールドです。若者をはじめとした地域で活躍・挑戦できる人材、「まちにたくさんの主人公」が生まれるように、「**地域**」という**選択肢の認知度が高まる**ことを期待します。



横浜で大学ボランティアセンターや学生サークルができたのは2000年代前半。その当時は僕自身が学生で、以降も学生たちの活動を見守ってきましたが、今ではボランティアしたい若者がWEBサイトやSNSで現場にアクセスする機会、大学の授業で地域に関わる機会は格段に増えました。一方で、様々な地域課題の加速により、若者と地域の関係性は今後もっと大事になります。ポイントをまとめてみました。



アクションポート横浜  
代表理事 高城芳之

### 若者が参加する効果は地域にとって大きい

「若者が活動に参加すると地域が盛り上がる」効果は主に3つあると考えています。1つ目は**多様な人をつなぐ接着効果**。若者が参加すると子どもがイベントに参加しやすくなる、など普段は関わらない人たちが活動に参加しやすくなる効果があります。2つ目は**成長促進効果**。成長意欲の高い世代である若者の参画により、地域に新しいチャレンジが生まれるなどの変化が起こります。3つ目は**人と人の緩衝効果**。参加者同士のコミュニケーションが活性化する、場の雰囲気や関係性が緩むなどの効果があります。この3つは一例ですが、多様な人が主役になれる地域コミュニティの活性化には大事な効果ばかりです。

### 若者にとっても地域はかけがえのない成長の場

一方で、若者にとって地域への参画はどんな効果があるのでしょうか。これは人それぞれですが、いくつか紹介します。1つ目は**マイテーマを磨く機会**になること。スキルアップ、学びを深める、仲間づくり、色々考えられますね。自身の目標を決めてテーマを深められる現場が地域にはあります。2つ目は**多様な生き方を学べる**こと。学校では出会えない人との繋がりが人生に選択肢と引き出しを増やします。志でつながる同世代との出会いも貴重ですね。3つ目は**フィードバックあるチャレンジができる**こと。答えのない課題にチャレンジし、その反応がすぐ近くで見られるのは地域だからこそ。この3つも一例ですね。まだまだあると思います。

### 若者が地域で活躍できる場を増やすには

若者が地域に関わり、大人たちと共にまちを盛り上げる活動を増やすにはどうしたら良いでしょうか。一つは**若者が地域に関わる入り口がまだまだ少ない**ので作ることです。地域に関わりたい、何かしたい若い世代は増え、学校の授業等でも地域参画の機会は増加していますが、もっともっと身近にあって良い。そのためには**この冊子に載っている団体を活動している人に届け、参加のきっかけになってほしい**。そして、**自ら活動を作りたくなったらこの冊子に載っている事例を参考にしても良いし、先輩団体に相談に行けばいい**。活動事例の見える化による効果はたくさんあると思います。

そして、これからの地域はますます担い手が重要です。地域を歩くと担い手不足の課題はよく耳にしますが、**持続可能な地域を育てるためには、その枠組みに若者を当てはめ「消費」させるのではなく、彼らの主体性を引き出して地域ニーズとつなげるためのコーディネーションがとても大事**です。若い世代をはじめ、誰もが仲間として活躍できる地域へ。

一緒に横浜を盛り上げていきましょう！

## 地域の仲間たちからメッセージ

横浜で頑張る若者に向けて応援のメッセージを頂きました！

皆さんの活動はよりよい社会創りそのものであり、小中高校生にとって素晴らしいモデルです。ありがとうございます！

**横浜市立みなとみらい本町小学校**  
校長 小正 和彦様

「学校」や「職場」に時間を取られがちだけど「地域」も面白い！と実感する若者がもっともって増えていきますように！

**横浜市社会福祉協議会**  
会長 荒木田 百合様

アクションマップにより、横浜の若者の躍動を知ることが出来ました。心から応援しています。

**NPOのための弁護士ネットワーク**  
稲田 遠太様

若い皆さんの発想力・行動力が、人々の笑顔の原動力となります。みんなで力を合わせて、素晴らしい未来をつくりましょう！

**神奈川県共同募金会**  
事務局長 中島 孝夫様

社会の諸課題を見つめ、自ら何ができるのかを問い、仲間を募り、実行することはとても有益な経験かと思えます。応援しております

**株式会社ジョビア**  
代表取締役社長 吉備 カヨ様

横浜の魅力は人間力溢れる市民の力です。皆さんの若い息吹で更に活力ある横浜にしましょう。我ら地域企業も皆さんの活動を歓迎し、応援します。

**石井造園株式会社**  
代表取締役 石井 直樹様

私達町の大人は自分の地域にどんなリソースがあるのだろうと探しています。何故ならそれが町の幸せにつながるから。これからもずっと幸福の泉でいてください。

**中里北部連合町内会 会長・横浜鴨志田郵便局長**  
戸塚 昌行様

こんなにも多くの若者団体が横浜にある、という事が大変心強く、うれしいです。いろいろな人とつながり、その輪を広げていってください。期待しています！

**横浜市市民局地域支援部**  
市民協働推進課長 金子 利恵様

未来を若者に託しがちですが、既にここにある！横浜の力強い未来マップ！祝発刊♥

**認定NPO法人びーのびーの**  
副理事長・事務局長 原 美紀様

皆さんの活躍が横浜の未来をつくります！これからもっと楽しいことをどんどんやっていきましょう。

**神奈川大学**  
特任准教授 山岡 義卓様

皆さんの活動が頑張っている姿が、まだ一步を踏み出せずに悩んでいる若者の後押しをしてくれるはずです。

**横浜市社会福祉協議会 施設福祉課**  
黒川 友希子様

私自身、横浜での地域活動を通じて様々な経験と仲間に出会い現在のキャリアにも直結しました。学生という立場をフル活用して思いきりやっつけよう◎

**横浜市洋光台地域ケアプラザ**  
地域交流コーディネーター 細野 瑞希様

横浜の外からも、たくさんの人が皆さんを応援しています。上手に頼りながら、楽しんで挑戦を続けてくださいね！

**札幌市市民活動サポートセンター  
國行 彩斗様**

たくさんのチャレンジとたくさんの失敗が地域の活性化につながります。ぜひ！一ヶ所にとどまらず、いろんな場所でアクション起こしてください！

**会社員・野庭団地連合自治会  
副会長 丸山 耕輔様**

横浜のもつ歴史や文化を活かして、地域の発展のために独自のアイデアで挑戦する活動を楽しみにしています！

**環境再生保全機構地球環境基金部  
永井 亮様**

若者の活動が地域に根付いて、楽しく活動することが、気づけばまた次の若者へつながっていく循環になるといいなと思ってます！

**ほどがや市民活動センターアワーズ  
センター長 北川有紀様**

みなさんの視点や取り組みは、必ず地域の力になります。いつもありがとうございます

**よこはまユース  
横浜市青少年育成センター 南 太貴様**

センターでは若者の社会貢献活動を応援しています！一緒に協働による社会課題解決を進めましょう！

**横浜市民協働推進センター  
センター長 伊吾田 善行様**

地域活動を難しく考えず、どんどん挑戦してみてください！面白い発見がたくさんできます。私たちがも若手で頑張ります！

**いわて学生ボランティアネットワーク 小室 祐人様 / 川原 直也様**

## 編集メンバーより

若者団体に活動について伺った際、多くの団体で普段の生活では出会えない世代との関わり楽しさ、学びを感じている人が多いと思いました。この素敵な人たちを、活動をまずは「知ってもらおう」。そして誰かの次につながるものになってほしいです。（伊澤）

多くの方と出会い対話し、沢山の活動・想いを知って、大好きな横浜がもっともっと大好きになった時間でした。このマップが何かの誰かのきっかけとなれば幸いです。（伊藤）

今まで知らなかった横浜の魅力や社会課題を見ることが出来て良かったです。このマップを多くの方が活用して下さると嬉しいです。（佐藤）

作成を通して、若者が持っているエネルギーの強さを実感しました。地域貢献活動を堅く捉えずに、マップから同学年・同大学、同地域で活動する若者を見つけて、活動を自分の身近に感じてもらえたら、このマップ作成にもっと価値が生まれると思います！ぜひ存分に活用してください！（鈴木）



## ご支援・ご協力をいただいた皆様

たくさんのご支援があって、この横浜アクションマップが発行できました。  
ご支援をありがとうございました。

### <横浜アクションマップご協賛>

学校法人希望ヶ丘学園様、武松事業デザイン工房株式会社様、  
横浜旭ロータリークラブ様

### <横浜アクションマップ個人寄付>

跡部遼様、岩永さち子様、北園航平様、吉備カヨ様、平野孝典様

### <横浜アクションアワードご協賛・助成>

一般財団法人YS市庭コミュニティ財団様、社会福祉法人神奈川県共同募金会様

\*本冊子はいわて学生ボランティアネットワーク作成「いわてワカモノ図鑑」を参考に作成しました。ご協力ありがとうございました。

## 横浜アクションマップを寄付で支えてください

この「横浜アクションマップ」は、学生ボランティアが中心となり、皆様のご支援と自主財源で作成しました。

この冊子を手にとっていただき、「若者団体の活動を知ることができた」「若者団体と繋がることができた」など、冊子の価値や意義を感じていただいたら、ぜひとも寄付で応援してくださいと嬉しいです。活動の継続を支えてください。

寄付はこちらから



## アクションポート横浜の活動に参加お待ちしております！



アクションポート横浜では、大学生をはじめとした若者が横浜で活躍できる場を応援しています。  
是非とも活動に参加ください！

### 学生の皆さんへ！

#### 活動に参加する

アクションポート横浜の活動に参加したい、関心がある方は是非**LINEのオープンチャット**にご登録ください。（コード：4580）

活動情報やイベント情報、学生ボランティア・インターンシップ募集情報などを随時発信します！



#### 会員登録・寄付活動を応援する

アクションポートでは一緒になって活動を支えてくれる仲間を募集しています。会員として、寄付者として活動を支えてください。



アクションポート横浜のHP

<https://actionport-yokohama.org/>

アクションポート横浜

検索

### 横浜アクションマップ掲載団体募集！

今回初めて横浜アクションマップを作成しましたが、横浜には精力的に活動している若者団体がまだまだあるはず！！

**「こんな団体がある！」「うちの団体も載せて欲しい！」**

そんな情報がありましたら、是非、アクションポート横浜まで情報をお寄せください。

**NPO法人アクションポート横浜 アクションアワード担当**  
mail [apygakusei@gmail.com](mailto:apygakusei@gmail.com)

発行：2024年3月

発行者：NPO法人アクションポート横浜

作成：伊藤 わかな、伊澤 玲奈、佐藤 絢音、鈴木 文乃、高城 芳之

協力：阿部 杏里、鎌野 真美、鈴木 麗加



まちにたくさんの主人公を！

〒231-0023 横浜市中区山下町94番地 横浜中華街パーキング協同組合内

TEL:045-662-4395

URL:<https://actionport-yokohama.org/>

アクションポート横浜

検索

© 2024 NPO法人アクションポート横浜